

MAY 2021

GLOBAL ROUND TABLE 1ST EDITION

PROJECT REPORT

SPRINK

GLOBAL ROUND TABLE 1ST EDITION

ABSTRACT

コロナ禍で海外駐在に出発できない社員のためのスキルアップとコミュニティ作りのための場として開催したGlobal Round Tableが第一回を終了した。海外展開を行う企業に限らず、インバウンドで海外から人が入ってくる対応に向けて国際ビジネスに対応できる人材が必須となってきたこの社会において、人材の国際化を促進するプロジェクトとしてより多くの企業に採択してもらうことを目標とする。本レポートは目標に向けたロードマップを策定し、第二回以降のプログラムを確立していくための分析レポートとする。

第一回 グローバルラウンドテーブル

<概要>

名 称：第一回グローバルラウンドテーブル

日 程：2020年10月～2021年3月 毎月第3木曜日

時 間：19時～21時

会 場：寺カフェ あわも（妙法寺内）※一部オンライン開催

会 費：9万円

参加者：6名（法人3名、個人3名）

<カリキュラム>

STEP 1 海外ビジネスシーンにおける課題の認識

STEP 2 相手の信頼を得るためには

STEP 3 相手の要望を聞き出すテクニック

STEP 4 プレゼンテーション

STEP 5 契約合意に向けた交渉

STEP 6 円滑なビジネスパートナーであるためには

<広報チラシ>

海外での交渉
駐在派遣
海外出張

に有利な人材を育てる

グローバルラウンドテーブル



海外派遣は行く前から始まっている

海外ビジネスシーンに必要なスキルの取得と、十分な戦略を事前に準備する事が重要です。ロールプレイングで実践経験を積み即戦力に！海外に挑戦する仲間と共に切磋琢磨しながら自由な意見交換の場（ラウンドテーブル）を作ります。

初回開催

10月15日(木)

19:00~21:00

以降、月1回ペースで、計6回実施

会場 寺カフェ あわも (妙法寺境内)
福岡市中央区唐人町 3-9-3

アクセス 地下鉄空港線 唐人町駅より徒歩 7分
西鉄バス 福浜二丁目より徒歩 2分
※駐車スペースあり

費用 90,000円/人
(月1回：全6講座)



右記の QR コードから申込みをお願いします。
メールでも申込みいただけます。
Email: m.gen@sprink-co.com



<開催目的>
 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国内外を問わず対面でのビジネス機会が減少し、Web 会議などを利用したビジネスへと形態の変化が見られます。そんな今だからこそ、様々な機会、場面に対応可能なスキルを実践により醸成し、海外に挑む同志を持つ人材と継続して協力し合える関係を創ることが、今後の日本企業における海外戦略に必要ではないかと考え、本事業を企画しました。企業内における国際人材の増強および、交流の場として本企画をご活用いただけますと幸いです。

第 1 回開催 グローバルラウンドテーブル内容

各テーマに沿った専門講師や外国人ゲストを呼び、実際に現場で経験するであろう実践の場を作り、皆さんに体験して頂きます。ここで出会った講師や仲間とは今後も交流を持って頂き、継続した関係性を持つ事ができます。進行は全て日本語で行われるため、現在の英語力に捉われず、お気軽にお申し込みください。

毎月第3水曜日	STEP1	STEP2	STEP3	STEP4	STEP5	STEP6
	2020年	2020年	2020年	2021年	2021年	2021年
	10/15	11/19	12/17	1/21	2/18	3/18

STEP 1 海外ビジネスシーンにおける課題の認識

現地における最初の課題は、文化圏の違いを認識すること、会話に対する積極性を持つことです。例えば、日本では「私」で「私」です。」と一人称の発表に似た形式で行うことがほとんどですが、欧米では、一問一答形式のような形で互いに質問し合い認識を深めていきます。週末の過ごし方や家族構成、会社の事業などを質問と受け答えにより伝えていくのです。STEP1の講義では、現地ビジネスシーンにおける実際の会話を想定し、ロールプレイによる実践を含めて練習していきます。

1 文化圏の違いの認識	2 質問と応答の積極性強化	3 言語理解力の向上	4 ロールプレイング	5 ラウンドテーブル
日本と海外のコミュニケーションにおける重要な違いを「文化」や「ビジネスマナー」を軸として理解すること。行きたい文化の基礎を構築します。	理解した内容を意識し、海外の会議やコミュニケーションで日本語で実践します。これにより、自分の考えを正しく伝える力を強化します。	修得した聴解力を英語で実践する。ロールプレイングを行います。質問の多い実践と客観的な観察により、理解を深めるとともに自信を持たせます。	実際のビジネスシーンを想定し、ロールプレイングを行います。質問の多い実践と客観的な観察により、理解を深めるとともに自信を持たせます。	今回学んだことを様々なシチュエーションに活用できるように練習し、具体的な場面で実践に活かせる能力を身につけます。

講師紹介: SPRINK株式会社 代表取締役 元 美和

幼少期から海外の人と多く接し、自ら進んで留学や研修プログラムへの参加などを経験。オンラインにて修士号取得後、福岡の経営者として国際事業に責任をもち、福岡での長期滞在経験もある九州大学及び福岡県立大学 福岡にて日本におけるキャリア形成のためのビジネスコミュニケーション論を英語で指導。

お問い合わせ先 SPRINK(スプリック)株式会社 代表取締役 元 美和(げん みわ)
 住所: 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-2-13 博多駅前ビル5階
 電話: 090-3699-7742 Eメール: m.gen@sprink-co.com

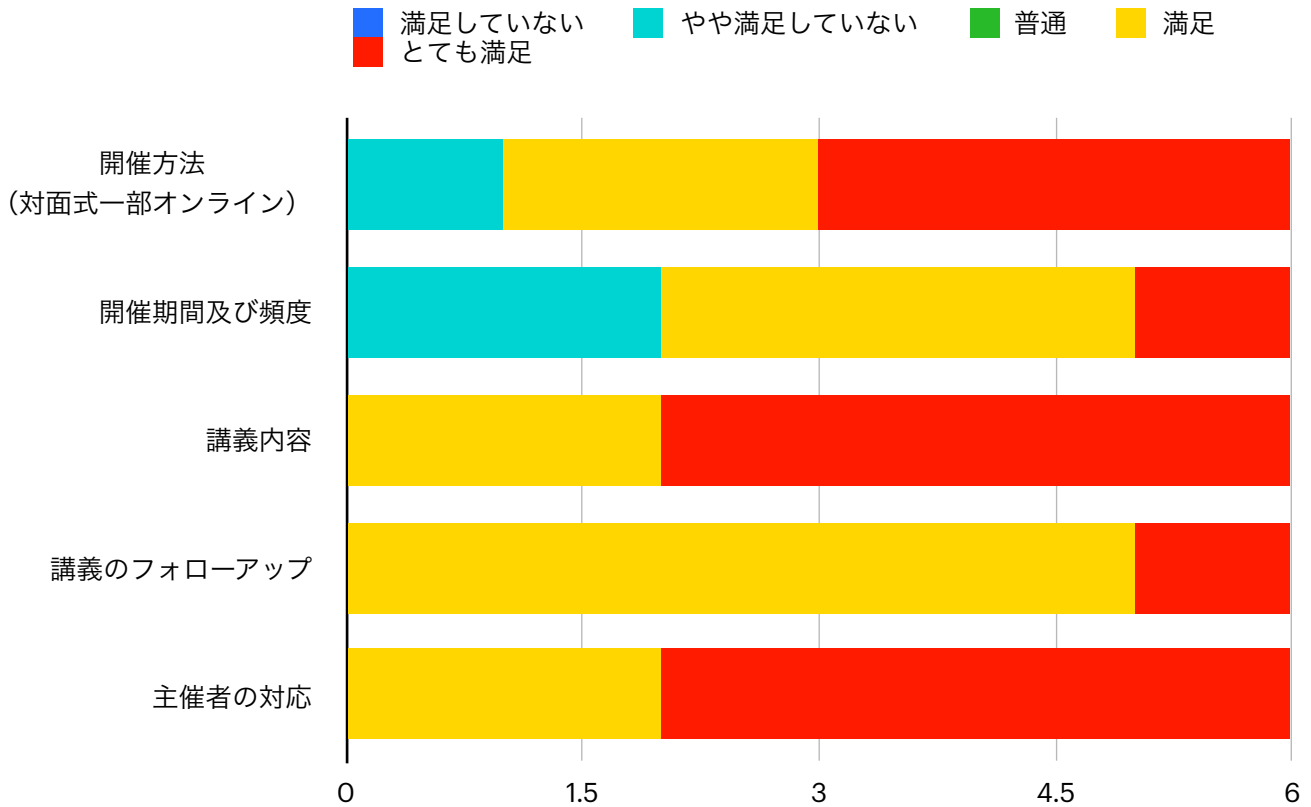


<講師一覧>

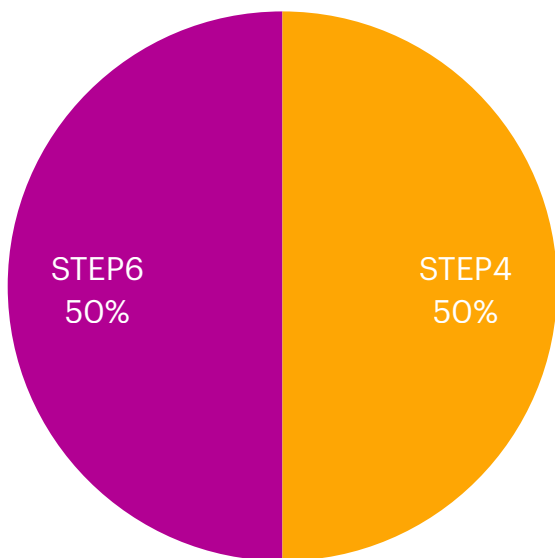
STEP	テーマ	講師
1	海外ビジネスシーンにおける課題の認識	SPRINK株式会社 代表取締役 元 美和
2	相手の信頼を得るためには	
3	相手の要望を聞き出すテクニック	一般社団法人 九州通訳・翻訳者・ガイド協会 専務理事 花野 博昭
4	プレゼンテーション	合同会社IKKYU ジョエル・プロイゼ
5	契約合意に向けた交渉	一般社団法人 九州通訳・翻訳者・ガイド協会 会長 水谷みずほ
6	円滑なビジネスパートナーであるためには	ヒルトン福岡 インターナショナルセールスエグゼクティブ 朝倉 愛以

参加者アンケート結果 (N=6)

1. 全体の満足度



2. 一番印象に残っているSTEP (回)



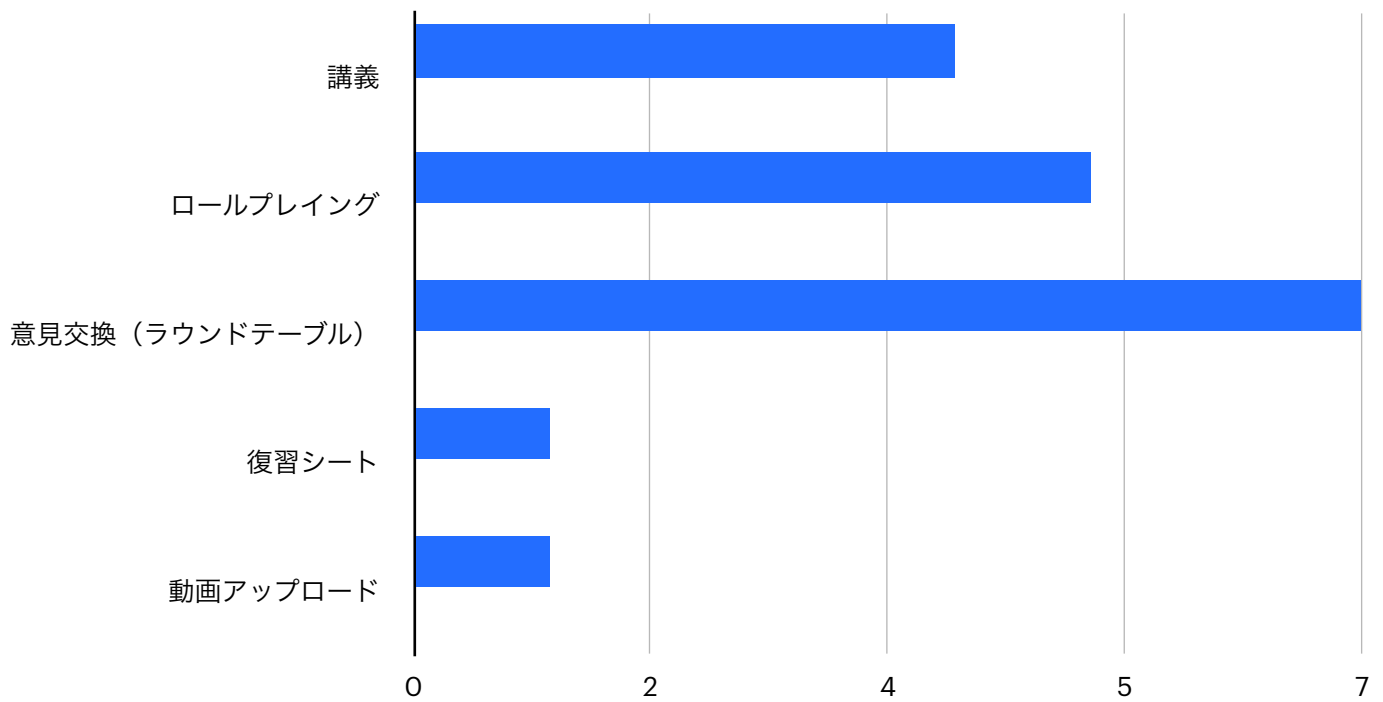
理由 STEP4「プレゼンテーション」

- ・日本茶の例でしたが、海外の方が日本のどのような文化に興味があるのかを具体的に学ぶことができたので。
- ・実際の事業について、（オンラインではありますが、）対面でプレゼンテーションを聞いたことがなかったため、新鮮で興味深かったです。
- ・プレゼンテーションの仕方がシンプルでダイレクトな形であった。文字というよりも写真（視覚情報）や話し言葉で熱意を伝えるということは面白かった。

理由 STEP6「円滑なビジネスパートナーであるためには」

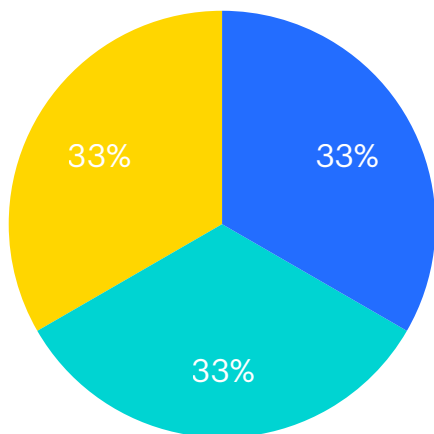
- ・駐在前にやりたかった
- ・全て英語での講義で、自身の理解度の確認にもなった。英語で発言しなければならない場が多く、他の参加者も積極的に英語で発言をしているのが印象的だった。全体的に、どのような発言をしても、間違えても受け入れられるような雰囲気が出ていて、参加者はとても発言しやすかったのではないかと思う。内容も、今後の海外ビジネスシーンにて役に立つものばかりで、糧となる内容だった。

3. GRTで役立ったコンテンツ（複数選択）

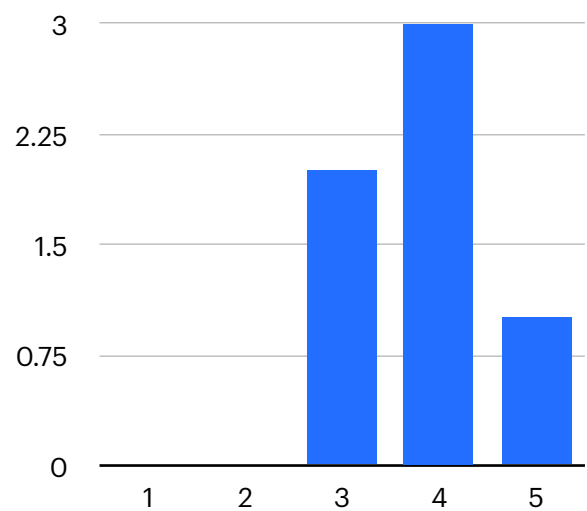


4. GRTに最も期待していたこと

- 海外ビジネスに必要なスキル習得
- ビジネスネットワークの拡大
- 語学力の向上
- 海外に関する情報収集



達成度（1 低い→5 高い）



5. GRTを通して始めようと思っている（もしくは既に始めた）活動

- ・外国人との定期的なコミュニケーション
- ・TOEICの受験
- ・日本に来る国際人に対しての日本の文化の理解を深めてもらう勉強。

以上

お問い合わせ先

SPRINK（スプリック）株式会社

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-2-13 博多駅前ビル2F

メール：info@sprink-co.com

SPRINK